

第 191 回 学長定例記者会見 発表事項 4

令和 8 年 6 月 25 日

モンゴル全土から選抜された優秀な学生 22 人が来日
モンゴル国大統領奨学金を受給する学生を迎え、広島大学
留学プログラムが開講（7 月 7 日開催式）

広島大学森戸国際高等教育学院モンゴル国立科学技術大学留学プログラムの開講式を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

本プログラムは、モンゴル国立科学技術大学（Mongolian University of Science and Technology：MUST）に在籍する学部 1 年生を、2026 年 7 月から 9 か月間、広島大学の特別聴講学生として受け入れるものです。対象学生は、モンゴル国大統領奨学金プログラム「ILGEELT-2100」の奨学生であり、モンゴル全土から選抜された優秀な学生です。

第 1 期生として 22 人が来日し、広島大学森戸国際高等教育学院の提供する日本語科目、日本文化科目、数学・化学・物理をはじめとする理数系科目等を履修します。学生は、受入期間中に広島大学学士課程の入学試験を受験し、合格者は 2027 年 4 月から広島大学の正規学生として入学する予定です。進学先は、理学部、総合科学部、生物生産学部、工学部、情報科学部など、STEM 分野を中心に想定しています。

本プログラムは、モンゴル国立科学技術大学との大学間協定に基づき、モンゴルの国家的奨学金制度と連動して実施する新たな国際教育プログラムです。2025 年 3 月にモンゴル国のバトムフ・バトツェツェグ外務大臣が越智光夫学長を訪問したことを契機として、モンゴルとの学生交流および教育・研究連携のさらなる発展に向けた取組を本格的に開始します。

記

日 時 令和 8 年 7 月 7 日（火） 13 時 45 分開式

場 所 広島大学法人本部棟 4F 会議室

（東広島市鏡山一丁目 3 - 2）

式次第 一、開式の辞

一、広島大学森戸国際高等教育学院モンゴル国立科学技術大学
留学プログラム受講許可宣言

一、学長式辞

一、閉式の辞

【モンゴル国大統領奨学金プログラム「ILGEELT-2100」】

モンゴル大統領府が実施する4年9か月間の奨学金制度であり、世界の一流大学への留学支援を目的として、優秀な高校卒業生を海外大学へ派遣するものです。これまでに756人以上が18か国の大学へ進学しており、2024～2025年度には315人がモンゴル国立大学及びMUSTの準備課程で学んでいます。また、2023年度の参加者の86%が工学・技術分野へ進学しており、モンゴルの将来を担う高度理工系人材の育成を目的とした国家的取組です。

また、学生は卒業後、モンゴルへ帰国し、同国の長期開発政策「ビジョン2050」に基づき、5年間モンゴル国内で勤務することが義務付けられています。

広島大学での学びを通じて培った知識、技能、経験が、将来的にモンゴルの発展、さらには日本とモンゴルの友好関係の深化に貢献することが期待されます。



越智光夫学長（左）とモンゴル国のバトムンフ・バツツェグ外務大臣（右）

【お問い合わせ先】

国際室国際部
グローバル化戦略グループ 吉盛・大塚
TEL:082-424-4621/ 6042